



2017年9月1日

報道関係各位

クオール株式会社

クオール特例子会社のクオールアシスト
平成29年度障害者雇用職場改善好事例優秀賞を受賞

クオール株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村敬、以下「クオール」）が障がい者雇用促進及び安定を図る目的で設立した特例子会社クオールアシスト株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：宮澤聡一、以下「クオールアシスト」）は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が主催する「障害者雇用職場改善好事例募集」（厚生労働省後援）において平成29年度優秀賞を受賞したことをお知らせいたします。

クオールアシストは、設立から重度身体障がい者を対象に、個々の障がい特性などに配慮した適正な業務を配分と、専用のOA機器やICT通信機器を活用することで、積極的な在宅雇用を推進してまいりました。

安定的な在宅雇用を推進するうえで、社員の身体的負荷を軽減するための工夫・改善はもとより、遠隔での社員間コミュニケーションや自宅・本社間の業務報告や連絡などがスムーズに行える職場環境をICT駆使して提供している点が特徴です。

このように遠隔でありながら一体感のある職場運営と社員定着化を実現させた様々な取り組みが評価され、この度の優秀賞受賞に至りました。

クオールアシストが全国各地に点在する在宅社員を雇用及び業務運営を行なう上でのもう一つの特徴は、社員の在住地域の支援機関（障害者就業・生活支援センター）と効果的かつ密接な連携が挙げられます。仕事をする上で生活環境の安定は不可欠な要素であり、その最大の協力者であるご家族にも同様の支援が必要です。

これら必要な支援を当社と地域支援が一体支援をすることで、採用から雇用の定着化そして仕事場の環境を整備し、また福祉関連情報の提供や支援活用のアドバイスまで、幅広い雇用支援を可能にしています。今後もその協力支援体制を最大限に活かしながら、特例子会社として、クオールアシストは一億総活躍社会を目指します。

【「障害者雇用職場改善好事例募集」とは】

障がい者雇用において雇用管理、雇用環境等を改善・工夫し、さまざまな取り組みを行っている事業所の中から、他の事業所のモデルとなる好事例を募集するもので、独立行政



法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が主催し、厚生労働省が後援しています。集まった事例の中から好事例を広く周知することによって、事業所における障がい者の雇用促進と職域の拡大および職場定着の促進を図るとともに、障がい者雇用に関する理解の向上に資することを目的としています。

【クオールアシスト株式会社について】

クオールアシストは 2009 年 2 月に設立、2009 年 3 月にクオールの特例子会社として認定され、クオールグループ内業務代行（ホームページ作成、パンフレット等の作成、業務データの入力代行など）を在宅業務で行っています。重度身体障がい者の方々が自宅で個人の能力を最大限に発揮しつつキャリア形成につながる労働環境や仕組みづくりを推進しています。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

クオール株式会社 広報部

Tel : 03-6430-9060（お問い合わせ受付時間：平日 9 時～18 時）